

ルコライン・ジャパン社から釜石市への靴の寄贈について

1. 日 時
平成23年8月5日（金）14:00
2. 会 場
シープラザ釜石2階釜石市災害対策本部内
3. 相手方
ルコライン・ジャパン社関係者 様
（社）全国在宅歯科医療・口腔ケア連絡会（HDCネット）事務局 佐々木龍夫 様
4. 市側対応者
釜石市副市長 若 崎 正 光
5. 寄贈内容
女性用スニーカー1, 200足
6. 経 緯
 - ・ 今回の大震災に際し、岩手県歯科医師会からHDCネットに対し災害派遣要請を行ない、HDCネットでは、釜石市歯科医師会と連携を取りながら「釜石市・大槌町・山田町」の避難所を巡回して歯科の支援を行なった。その際、釜石市出身の事務局佐々木龍夫さんが現地での案内係として活躍した。
 - ・ ルコライン・ジャパン社では、通常モデルチェンジした前年度の靴は廃棄しているが、今年は廃棄せず被災地での有効活用について検討していたところ、HDCネットの活動を聞き、被災地への靴の提供を申し出ていただいた。
 - ・ 佐々木氏からルコライン・ジャパン社に提供場所として出身地である釜石市を推薦していただき、今回の寄贈が実現した。
7. 寄贈された靴の活用について
 - ・ 後日、日時と会場を設定し、被災者に対し一人一足ずつ靴を提供する予定
 - ・ 対象者は罹災証明をお持ちの方
 - ・ 配布にあたっては、サンプルの靴を用意、履いていただいた上でサイズ等を確認し、配布する予定
 - ・ 配布の日時、場所は未定、詳細は、復興釜石新聞、市広報等でお知らせする予定